

# ！ イノシシに注意

野木町には河川敷や森林にイノシシが生息しています。ここではイノシシの習性や対策方法を紹介します。

また、町では、野木町鳥獣被害防止計画に基づき野木町有害鳥獣対策協議会、野木町鳥獣被害対策実施隊を組織し、野木町全域の頭数削減を行っていて、イノシシの目撃情報が寄せられた際には、関係機関に情報を共有し、有事に備えた体制をとっています。

イノシシを目撃した際は、**産業振興課(☎(57)4151)**までご連絡ください。

## イノシシに出会ったら

- 1 イノシシを刺激しない(大声をださない、急に動かない、こちらから何もしない)
- 2 ゆっくりと後ずさりし、その場を離れる  
またはイノシシが登れないような高いところに登る
- 3 近づかない



## イノシシの習性

- 1 イノシシは臆病で用心深い

臆病で用心深い動物なので、人間や見慣れないものを注意深く観察しながら活動しています。



- 2 イノシシは藪や茂みを好む

自分の体を隠せる藪や茂みを好んで移動や生活をします。



- 3 イノシシは夜行性ではない

夜行性のイメージがありますが、実は昼夜を問わず活動します。  
人間が活発に活動している時間帯は身を隠すように活動しています。



## イノシシの被害を防ぐために

### 1 環境づくり

- ・平地林の下草や藪を刈り払いして、明るく見通しの良い環境を作りましょう。
- ・イノシシが寄ってきてしまう原因となる放任果樹(柿、栗など)を片付けましょう。

### 2 防護

侵入防止柵を設置し、イノシシの侵入を防止しましょう。



### 3 捕獲

- ・生息域から人間の領域に入ってきてしまうイノシシを捕獲・駆除することで被害を抑えることができます。
- ・捕獲するためには県での狩猟免許の取得、町での捕獲許可が必要です。

◆上記の対策は「3つの対策を組み合わせる」「地域全体で」「継続的に」行うことが効果的です。